

旧島田市立神座小学校利活用事業者公募型プロポーザル 審査結果報告書

「旧島田市立神座小学校利活用事業」における公募型プロポーザル方式による事業者（優先交渉権者）の選定について、参加者 2 者に対して令和 7 年 1 月 29 日（水）に企画提案書のプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、「旧島田市立神座小学校利活用事業者選定審査委員会」において審査した結果、下記のとおり優先交渉権者を決定しました。

記

1 審査結果及び得点内訳

(1)審査結果

審査結果	事業者	提案事業名	得点
優先交渉権者	木村飲料株式会社 静岡県島田市宮川町 2429 番地 代表取締役 木村 英文	世界一のラムネ製造工場(見 学体験型工場、通称ラムネ 学校)	71.82 点(配点 100 点中)
次点者	なし	－	－

※審査結果及び得点は、旧島田市立神座小学校利活用事業者公募型プロポーザルにおける審査基準に基づいた結果であり、参加者の社会的評価ではありません。

※合計配点の 6 割を最低得点基準値としており、他の参加者はこれを超えなかったため次点者はいません。

(2)優先交渉権者得点内訳（木村飲料株式会社）

審査項目（配点）			得点	備考(提案・審査の視点)
施設等の引 渡し方法(50)	鑑定評価 71,110 千円 (賃料 5,879 千円/年)	譲渡(50)	40.00	58,000 千円（鑑定評価額の 81.56%）
		貸与(40)	－	－
事業者の能 力(18)	実施体制(10)	体制(4)	4.00	4 部門 16 名
		実績(3)	2.00	実績 2 件
		統括責任者(3)	2.00	実績 2 件
	財務状況(8)	自己資本比率(4)	2.00	財務諸表に基づき算出し、評価基準表 により採点（各比率は非公表）
		純利益率(4)		
提案事項(32)	事業内容(9)	合理性(3)	2.00	事業計画は合理的か
		実現性(3)	2.27	実現性の高い提案か
		継続性(3)	1.91	安定的に続けられる事業か
	コスト管理(8)	コスト管理(4)	3.00	初期費用と維持費用を適切に把握している か
		財源(4)	2.82	財源の目途が立っているか
	地域影響(12)	環境保全(3)	1.91	住環境への配慮があるか
		親和性(3)	2.09	住民との関係性への配慮があり、地域との 相性がよいか
		地域活用(3)	2.00	地域雇用や市内企業の活用に期待できるか
		地域振興(3)	2.18	賑わいや地域経済波及効果に期待できるか
	プレゼンテーション (3)	説明能力(3)	1.64	説明や資料が端的で分かりやすく、意思疎 通能力や協調性が感じられるか
合計(100)			71.82	

※「施設等の引渡し方法」、「事業者の能力」の得点は、書面審査による点数です。

※「提案事項」の得点は、各採点者の採点を合計し、採点者の人数で除した点数(平均点数)です。

2 選定経過

日程	内容
令和6年11月15日（金）	実施要領の公表
令和6年12月24日（火）17時	参加表明書等の提出期限
令和7年1月8日（水）	参加資格審査結果の通知
令和7年1月24日（金）17時	企画提案書等の提出期限
令和7年1月29日（水）	プレゼンテーション及びヒアリング
令和7年2月17日（月）	審査結果通知・公表

3 審査委員会 委員構成（11人）

構成	役職
委員長	副市長
副委員長	行政経営部長
委員	市長戦略部長
委員	危機管理部長
委員	地域生活部長
委員	健康福祉部長
委員	こども未来部長
委員	産業経済部長
委員	観光文化部長
委員	都市基盤部長
委員	教育部長

4 今後の予定

日程	内容
令和7年3月中旬から	提案事業の実施に関する詳細協議
令和7年度中	地元住民向け事業説明会
	事業協定（避難所等施設利用に関する協定等）の締結
令和8年度末まで	議案の提案（財産処分）
	施設の引渡しに係る契約の締結
契約締結日以降	施設の引渡し

※事業者による操業開始は、令和10年度に予定されています。